



国際ロータリー第2530地区 2014-15年度

福島ロータリークラブ會報

第28号

例会日/2015年2月5日(木) 開会点鐘/12:30
会場/ホテル[辰巳屋]8F

和の心で
日々燭を掲げよう

Rotary



本日の
プログラム

クラブ協議会

各委員会ごとに下半期活動計画についてご協議頂きます

<http://www.f-rotary.com/>

【事務所】福島市栄町5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日12:30

【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

ごあいさつ

二〇一四―一五年度会長 丹治 正博

「節分のお話」

厄を祓い、開運を祈る節分

一昨日の三日は節分でした。神社では夕方に豆まきが盛大に催されました。そこで今日は、節分にまつわるお話を申し上げたいと思います。節分とは本来、立春・立夏・立秋・立冬の前日を指し、年に四回ありましたが、現在は二月の立春の前日の節分のみが残っています。これは、立春をもつて一年があらたまる、との考えと、暗く寒い冬が早く明けて春を待ち望む強い願いから、冬と春の境の節分のみが残ったと言われています。このことから、立春前の節分は大晦日であるとの感覚が昔からありました。昔、宮中では大晦日の夜に、疫病や災難のもとである悪鬼を退散させる追儺(ついな)行事が行われていましたが、同じ大晦日ということで、立春前の節分の日に悪鬼を追い払う行事が起り、現在の豆まきのような形となりました。

節分の行事、豆まき

節分といえば、大豆と鰯が定番です。大豆は豆まきを使い、鰯は焼いた頭を柵の枝にさして家の戸口に飾って魔除けとする慣わしがあります。これは、柵の葉のとげが鬼の目を刺し、鰯の臭いで災いを追い払うという意味が込められているからです。ただし、最も普及しているのは豆まきでしょう。豆をまく理由ですが、豆は「魔の目(魔目)まめ」に投げつけて「魔を滅する(魔滅)まめ」に通じるということで、無病息災を祈る意味があります。豆は炒った大豆を福豆として用意します。これは炒るが魔を射る、まきの時間帯ですが、これは夜に行います。

鬼がやってくるのは夜ですので、暗くなって家族全員が揃ってから行います。また、福豆は自分の年齢に一つ加えた数だけ豆を食べると、一年間病気になるまいといわれています。これは、翌日から新年(立春)を迎え、年をとる数え年の考え方からきています。

豆のまきいろいろ

地域によって様々ですが、まず玄関や窓を開けて「鬼は外!」と二回豆をまき(鬼門の方角の場合もあり)、すぐ戸や窓を閉めてから、「福は内!」と部屋の中に二回まく作法が一般的です。地域によっておもしろいまき方もあります。二本松あたりは「鬼外、福は内」です。これは、二本松藩のお殿様が「丹羽(にわ)」さまであったことから、鬼は外(お)丹羽(さま)外となり殿様を外に追い出してしまうことにつながるため、現在に至るまで、二本松では「鬼外、福は内」です。吉野の蔵王堂では「福は内、鬼は内」と唱えます。蔵王堂の創建者は役の行者ですが、役の行者は小鬼を自由自在に操ったと言われますから、いわば鬼は役の行者の子分。鬼を追い出さないのはごもつともな話です。徳島県の鬼瓦を作る地方では、鬼がいなくなつては商売に困りますから、やはり「福は内、鬼は内」です。

鬼は悪者ばかりか

まだ外にもたくさんありますが、どうやら節分の豆撒きの意味は、福を招き、鬼を追い出す言葉だけではないようです。鬼とは、人間に災をもたらすものだといいますと、災難厄を追い払う大切な年中行事に、随分いい加減な言葉を唱えているものだという感じがします。

ただ良く考えてみますと、これらの唱え言葉は大変おもしろい意味を持っていることに気がきます。鬼にはどうしても潰してしまわなければならない悪い鬼ばかりでなく、良い鬼もいるということです。言い換えれば、私

達人間にとつて、どうしようもない災厄、絶対的な悪は存在しないという考え方を、これらの唱え言葉が教えています。私達の人生には、数え切れないほどの災厄が襲いかかってくる。私達のご先祖様は、それらを乗り越え、自らの道を精一杯進めて行く力を、神様がお与え下さっていると思いましたが。その確信が、豆を撒きながら「鬼は外」を省略したり、「鬼は内」とさえ唱えさせたのでしよう。

恵方巻の歴史は新しい

節分の日には、その年の恵方を向いて巻き寿司を無言で食べるという「恵方巻」が最近はやっていますが、その歴史は意外と新しいものです。そもそもハレの日には普段と違う特別のご馳走を食べる習慣がありますが、節分だけは特別な食べ物がないのです。これはお正月の時期と重なっていたことも影響していると思われませんが、ここにもうまく入り込んだのが「恵方巻」でした。はつきりした起源は明らかではありませんが、大阪鮮商後援会が昭和七年に発行した「巻寿司と福の神」というピラが初見で、昭和の初頭に大阪では知られた行事だったと思われまます。その後一時中断するものの、戦後の昭和二十五年頃から大阪の海苔組合が普及に努め、大きく育てたのが大手やコンビニ各社が全国の店舗で販売を開始して今に至っています。

こうしたものを宣伝する際には「どこそこでは、なんとかと言って、古くから○○を食べると幸せになります」といった常套句があります。長引く不況と長寿社会がもたらす現代人の不安感が、何らかのものを食べるだけで払拭されるというのですから、消費者がつい手を出してしまうのものです。日本人は伝統の二文字に弱い

2月 誕生祝い

おめでとぅございませす

箱岩 偉 会員	昭和 44年 2月 2日
田沼紀美子 会員	昭和 30年 2月 5日
金子與志雄 会員	昭和 6年 2月 10日
緒方 啓道 会員	昭和 38年 2月 17日
幡 研一 会員	昭和 19年 2月 17日
佐藤 智英 会員	昭和 43年 2月 18日
菅野 孝志 会員	昭和 27年 2月 24日
児玉 健夫 会員	昭和 18年 2月 24日
高橋 聡 会員	昭和 33年 2月 25日
渡辺 健寿 会員	昭和 22年 2月 25日



例会次第

開会点鐘 丹治正博 会長

ロータリーソング「奉仕の理想」
ソングリーダー 小林仁一 会員

「四つのテスト」唱和 清水義之 会員

2月誕生祝い・表彰伝達

会長挨拶 丹治正博 会長

食事

幹事報告 坪井大雄 幹事

各委員会報告

●プログラム・ニコニコBOX小委員会
ニコニコBOX担当 相良元章 委員

◎本日のプログラム

閉会点鐘 丹治正博 会長





表彰伝達

米山功労者伝達

○第34回メジャードナー
加藤 義朋 会員

○第2回マルチブル
日比野恒夫 会員



次期地区委員長 委囀状の伝達

加藤 義朋 会員



例会プログラムのご案内

■ 2月19日(木) 理事会承認休会(3回目)

■ 2月26日(木) → 24日(火) に変更 18:00~「辰巳屋」
「福島北RCと合同夜間例会」 ホスト 福島北RC

私のひとこと

河田 亨 会員



『多岐亡羊』の教え

今年の干支は未(羊)、私にとっては八回目の当たり年です。そんなこともあって私は「羊」にまつわる諺「多岐亡羊」を研鑽のカテにしています。

この警句、出典は中国・漢の時代の道学者「列子」の遺訓です。日本に渡来した時期は不詳ですが、二千年も前から重視していた言葉のようです。

『天道には枝道が多い、だから逃げた羊を追っても見失ってしまう』との例えから「学問の真理は一つなのに抹消にこだわって狭い見識を固執すれば全体を見失う」との戒め(中国故事成語辞典)です。また「物事や意見が多方面に分かれると、どれが良いか選択に苦しむ」との解釈もあり、類語に『岐路亡羊』もあげられています。

日本の政治・経済、そして私たちの生活はどうでしょうか。「技業末節」にあくせくしていませんか。「百家争鳴」や「総論賛成・各論反対」では何時までもつづきます。「亡羊の嘆」が果てしなくまかり通らないようにみんなで戒めたい、と思っています。

クラブ協議会



ニコニコBOX報告

〈報告〉相良 元章 委員

本日のニコニコBOX投入額 31件 ¥79,000 累計 ¥1,775,000

○茂田 士郎 会員
イスラムの人の前で酒を飲むと不快感を与え、罪人とされるという話を聞きましたが、日本では神様に尊敬と感謝の念を捧げる御神酒という習慣もあるのだということを理解させたいと思います。

○緒方 啓道 会員、幡 研一 会員、渡辺 健寿 会員
大勢の二月生まれの会員とともに、誕生祝いをありがたうございませす。

他に／丹治正博／坪井大雄／箱岩 偉／安藤健次郎／今井 康／岩田尚志／氏川守義／加藤義朋／金子與志人／菅野晴隆／児玉 健夫／後藤洋伸／古俣 猛／志村 光昭／白岩康夫／高橋聡／土屋 敦雄／中島健至／藤井高志／増子 勉／松浦敬裕／森岡幸江／八巻 恵一／相良元章

○小林 仁一 会員
一番下の娘がどうかこの春より大学生になることが出来ました。上京してしまうので一抹の寂しさがあり、また夫婦二人の新生活になるので多少緊張もしています。仲良くやってまいります。今後とも宜しくお願いいたします。

○金子 與志雄 会員
誕生祝いありがとうございます。満84歳になります。これからも宜しく願います。

○清水 義之 会員
福島駅と駅前通りが今年リニューアルされます。新しい福島市の顔がどうなるのか楽しみです。

パンダハウス募金ご報告

(森川英治社会奉仕委員長)

2月5日 5,530円 累計 198,764円